

## 令和2年度 学校評価【学校関係者評価】①

<p>第1回 令和2年5月1日</p>	<p>(1) 会次第及び議題</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 委嘱状交付</li> <li>2 校長挨拶</li> <li>3 委員の紹介、役員選出、会長挨拶</li> <li>4 学校評議員会（コミュニティ・スクールの試行期間）</li> <li>5 学校経営方針</li> <li>6 北松西高の概要</li> <li>7 施設の整備実績</li> <li>8 小中高一貫教育</li> <li>9 アイランドチャレンジ事業</li> <li>10 創立70周年記念事業</li> <li>11 提言等</li> <li>12 その他</li> </ol> <p>(2) 学校評議員からの意見・助言等および対応</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 新型コロナウイルス感染症のため年度当初に臨時休業があったが、学力保証についてどう対応を考えているか。 → 夏休みに授業日設定を行って対応している。今後の事態を考慮してICTを用いたオンラインでの授業の研究も行っている。</li> <li>② 普通教室へのエアコン設置は進んでいるのか。 → 創立70周年事業にかかる寄附と小値賀町からの補助を受けて、今夏に設置予定である。今後、運用する際の保護者負担等の在り方を検討していく。</li> <li>③ ICT環境の整備はどうか。 → 3年前に普通教室に電子黒板が設置され、今年度はギガスクール構想に基づき、校内に無線LANが整備される。ただし、個人でタブレットを使えるまでの整備は進んでいない。</li> <li>④ 来年度以降の入学者に向けての魅力ある学科・コースの検討はしていないか。 → 小値賀町ふるさと留学制度のR3年度からの運用開始もあり、志願者が増える可能性もあるが厳しい状況である。新学科を立ち上げるのは厳しいが、新コースの検討は行っていきたい。</li> <li>⑤ 小値賀町の支援を受けて今年度から始まる海外修学旅行の実施の有無や進捗状況はどうか。 → 県内の海外修学旅行を検討していた高校もすでに3校は国内に変更している。本校も感染状況を鑑み、9月中旬までには方向性を決定したい。</li> </ol>
<p>第2回 令和2年7月30日</p>	<p>(1) 会次第及び議題</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 校長挨拶</li> <li>2 学校評価（生徒・保護者）中間評価</li> </ol>

	<p>3 学校評価（分掌・学年・教科）中間評価</p> <p>4 施設の整備計画</p> <p>5 令和3年度高校入試志願状況（令和2年7月1日調査分）</p> <p>6 創立70周年記念事業</p> <p>7 令和2年度修学旅行</p> <p>8 提言等</p> <p>9 その他</p> <p>(2) 学校評議員からの意見・助言等および対応</p> <p>① 読書の習慣が毎年課題となっているが、スマホの所有との関連を調査するとか目標設定の仕方の検討など行っているか。 → 朝の読書の時間を設定したり、図書便りを発行し啓発活動を行っている。目標設定なども検討していきたい。</p> <p>② 特別支援の学校評価で評価2の項目があるが、本校での特別支援で大きな問題点があるのか。 → 教育相談同様に特別支援に大きな問題を抱えていることはない。ただし、目標として支援が必要な生徒個別の支援計画が検討できていないため評価2とした。</p> <p>③ 英語教育に特化するとか、新学科を設置するなどの北松西高ならではの魅力化を発信してはいかがか。 → 新学科設置は厳しいが、小値賀の高校として外部に訴えるものを検討・実施していきたい。</p> <p>④ 7月1日発表分の北松西高希望者は6名であった。小値賀中3年生で他校希望が多いことの分析は行っているか。 → 他校への進学は専門性の高い高校や特別支援学校への希望であって、北松西高校を忌避したものではないとのことである。また希望する部活動がない場合は仕方ないが、希望進路への対応は本校でもできることをオープンスクールおよび学校説明会で伝えていきたい。</p> <p>⑤ 高校の存続については、高校自身が魅力化を発信していくとともに、移住者を増やしていくことが重要である。小値賀町としても移住者用住宅を10棟建設予定である。 → 小値賀町には様々な支援をいただいている上に、ふるさと留学制度の立ち上げ等を行っていただいた。今後も移住者増加対策を実施していただくなど町と1つになって取り組みたい。</p>
<p>第3回 令和3年2月26日</p> <p>新型コロナウイルス感染症「特別警戒警報」発令に伴い、紙面決裁といたしました。</p>	<p>(1) 会次第及び議題</p> <p>1 学校評価（生徒・保護者）最終評価</p> <p>2 学校評価（分掌・学年・教科）最終評価</p> <p>3 今年度の施設整備報告</p> <p>4 小値賀地区小中高一貫教育の方向性</p> <p>5 令和3年度修学旅行</p> <p>6 令和3年度高校入試志願希望状況</p> <p>7 提言等</p> <p>8 その他</p>

(2) 学校評議員からの意見・助言等および対応

- ① 学校評価に関しては、良好だと思います。学校が適切に指導されていることが高い評価につながったと感じました  
→学校としての努力が評価されてありがたい。ただし何カ所か改善を要するところも残っている。来年度の課題として取り組んでいきたい。
- ② 修学旅行はコロナが終息して、海外に行けるといいですね。  
→小値賀町の援助もあり、海外修学旅行が計画できている。  
たいへんありがたい。その他、本校の魅力を大いにPRし志願者増加につなげていきたい。
- ③ 小中高一貫教育はとても素晴らしい。地区報告会が中止となったが職員の負担はまだ多い。負担軽減の方策の検討を。  
→来年度に向けて小中高と連携しながら、負担軽減を図りつつ、効果的な取組のあり方を検討している。更なる小中高一貫教育の充実を図りたい。
- ④ 大学進学だけでなく、子どもに達にあった、そして保護者との連携を大事にしてほしいと思います。  
→大学進学希望者以外の生徒達も生き生きとした学校生活を送れるようさらに努力していきたいと思います。更なるきめ細やかな指導ができるよう頑張ります。
- ⑤ これ以上、先生方や生徒さんが多忙になることは望みません。ただ、身近に住む一人暮らしのお年寄りとの交流（声かけなど）があるとよいなあと思います。  
→素晴らしいご提案、ありがとうございました。小値賀町の高齢化の現状、島の未来などへの意識付けにもつながると思っています。実施に向け検討していきます。
- ⑥ 非常に難しいと思うが、勉強に興味がない者も入学したくなるような仕組みができないかとずっと思っています。  
→勉強以外にも本校の魅力化推進事業（アイランド・チャレンジ事業）を行っております。もっと活動をPRするとともに新たな魅力的な取組を考えていきたいと思います。

